

京都工芸繊維大学 学生後援会 総会(オンライン会議) 議事要旨

日時：令和6年4月5日(金) 14時00分～14時25分

出席者：吉本昌広 会長(学長)、堀内淳一 副会長(副学長)、増田 新 副会長(副学長)、
森田辰郎 副会長(副学長、工芸科学部長)、亀井加恵子 副会長(副学長)、
寶珍輝尚 副会長(副学長)、山下兼一 副会長(副学長)
森 祐介 理事(保護者)、杉山大門 理事(保護者)
真下 宗 理事(事務局長)、満田衛資 理事(副学部長)
大柳博功 理事(学務課長)、徳岡由美 理事(学生支援・社会連携課長)

議事に先立ち、吉本会長から、学生後援会会則第2条および第4条に基づき、同会の目的と具体的な事業について説明があった。

議題1 令和6年度学生後援会役員について【資料1】

吉本会長から、学生後援会会則第6条および第7条に基づき、令和6年度学生後援会役員の選考について審議を願う旨、説明があった。

徳岡学生支援・社会連携課長から、資料1に基づき、新たな学外理事1名含む10名の理事と、新たな学外監事1名含む監事2名について説明があった。

審議の結果、承認された。

議題2 令和5年度学生後援会事業収支決算について【資料2～3】

吉本会長から、学生後援会会則第11条に基づき、令和5年度学生後援会事業収支決算について審議を願う旨、説明があった。

徳岡学生支援・社会連携課長から、資料2に基づき、令和5年度の収入と支出それぞれの決算額について、予算額と比較した増減理由等も含めて説明があった。

併せて、資料3に基づき、主な事業内容についても説明があった。

審議の結果、承認された。

議題3 令和6年度学生後援会事業計画及び予算について【資料4】

吉本会長から、学生後援会会則第11条に基づき、令和6年度学生後援会事業計画及び予算について審議を願う旨、説明があった。

徳岡学生支援・社会連携課長から、資料4に基づき、令和6年度の収入と支出それぞれの予算額について、前年度と比較した減額理由等も含めて説明があった。

審議の結果、承認された。

【資料】

- 1.令和6年度 京都工芸繊維大学 学生後援会 役員(案)
- 2.令和5年度 京都工芸繊維大学 学生後援会 事業収支決算
- 3.令和5年度 京都工芸繊維大学 学生後援会 主な事業内容
- 4.令和6年度 京都工芸繊維大学 学生後援会 事業計画予算(案)

【参考資料】

- 1.京都工芸繊維大学学生後援会会則

学長等と学外理事等との間で意見交換された主な事項

総会終了後、吉本会長等と総会に出席した学外理事との間で行われた意見交換の主な事項は、次のとおりである。

- ① 大学院への進学状況について
- ② 大学院生への経済支援について
- ③ 留学に関する状況について

以上